

# 2月の産地情報

輪菊	白菊	主な産地は愛知、静岡、大分など。比較的安定した入荷が見込まれるが、作付け量は全体的にやや減少している。中旬以降はやや増加傾向となる。主な品種は神馬、誠。
	黄・赤菊	静岡、沖縄産中心で各地燃油などの経費コストアップ、また生産者の高齢化などの影響により作付け量が減少傾向にある。主な品種は精興光明、精興光玉など。
小菊		沖縄産中心で大きな需要もなく作付け量もやや減少している。色バランスの崩れも見込まれ、不安定な入荷が予想される。
SPマム		愛知、静岡、栃木、沖縄産中心の入荷。愛知産以外は作付けが若干減少している。マレーシア産は例年よりも少ない見込み。
バラ		各産地横ばいから中下旬は少ない入荷量となる見込み。2月は特段の需要も無く出荷のピークはないと予想される。各産地3月の年度末需要を見据えた栽培管理を行っている。
カーネーション		ST品種は千葉産、SP品種は静岡産中心の入荷。ST品種は上旬、SP品種は中旬～下旬にかけて数量が増えていく見込み。各産地ともに品質が良く、カーネーションがおすすめの時期となる。
かすみ草		燃料高により、天候次第で数量増減となる。
リシアンサス		国産は2月の生産を休む産地もあり、全体に少ない入荷。沖縄は夏の暑さの影響で今期は下位等級が多いと予想される。
ユリ	オリエンタル	埼玉、千葉、高知産中心の入荷。数量は例年並みでやや少なめの入荷が続く見込み。カサブランカも数量が少なく不安定な入荷が続く。高知県は特に品質レベルが上昇してくる。色バランスは白:Pで6:4の計画だが、販売日によっては偏る。
	スカシ・鉄砲	テッポウユリは埼玉県中心に例年並みで少ない入荷となる。スカシLAユリも埼玉県中心の入荷で数量は例年並みで、天候によっては出荷が遅れる可能性あり。
洋ラン類		台湾産オンシに関しては旧正月の影響で上旬は入荷不安定となる。国産は潤沢な入荷が見込まれる。カトレア、シンピ、デンファレは例年並みの入荷の見込み。
季節もの		スイトピーに関しては天候にもよるが大分、宮崎、静岡各産地ともに例年並みの入荷量が見込まれる。桜、サンシュ、芽吹きものは潤沢な入荷。桃は地域により花付き良い所と悪い所がハッキリしそう。ストックの東北産は終盤。千葉、静岡、愛知産中心の入荷となる。遅れていた分やや多い入荷の見込み。枝物は重油の高騰により、ハウス内を狭くし蒸かす本数や品目を余計に入れられない生産者が増えたので、急な注文対応が厳しくなる。